

# フェアウィンドきの リハビリ通信

平成27年11月 VOL.1

いつもご利用いただきありがとうございます。

発行責任者:小松顕  
712-5252

4月の制度改定から半年が経過しました。改定による当施設のリハビリ体制について、ご利用者並びにご家族、ケアマネジャーよりしばしば質問を承りました。そこで今後5回のシリーズにわたり、その特徴をお伝えするとともに、リハビリでの様子やその他いろいろな情報をお届けしたいと思います。

## 左京区事業者連絡会での勉強会 11月9日



施設長が応援に来てくれたので、ちょっと緊張しました(笑)

高田(支援相談員)と小松(リハビリ)の二名で、介護事業者様向け施設紹介を行いました。特に「リハビリマネジメントII」の取り組みについて説明いたしました。私たちは「**居宅課題解決マネジメント**」をコンセプトにケアマネジャーと協力を進めています。施設内での機能練習はもちろんのこと、施設外の介護事業者と協力しあい、利用者の願うゴールをめざし取り組んでいることを伝えてきました。

## 居宅課題解決型マネジメントってどういうこと？



当施設ではリハビリマネジメントIIを「居宅課題解決型マネジメント」として積極的に行っています。

例えば、「やっぱりトイレを使いたい」「料理をしたい」「買い物に行きたい」など、家庭生活で困っている日常生活動作や趣味活動の再開へ向け、施設内では身体機能練習、施設外では自宅での動作確認や環境設定、介護アドバイスといった訪問指導、並びに関連介護事業者との連携を密に行っていきます。デイケアでつけた力をご自宅で発揮していただけるような取り組みです。

今回は実際の様子等をお伝えします

## 訪問リハビリより

「地域で元気に、いつまでも」をモットーに、ご自宅での生活を長く続けられるように、関節可動域練習や筋力練習などの基礎的練習、食事や着替えといった日常生活動作練習、福祉用具の選定や介助アドバイスなどを行っています。

今年から開始した事業ですが、予想を超え、多くのご依頼をいただき本当にありがとうございます。これからも、地域とのつながりを大切にしたい支援を行っていきます。訪問リハビリのご希望がございましたら、お気軽に相談ください。

担当者:青木宏(理学療法士)

## スタッフ紹介

11月も終盤です。いよいよ冬到来ですね。

最近私はアロマセラピーに凝っています。人の心と身体は香りで変化することもあります。嗅覚は直接大脳辺縁系に働きかけるため、認知症予防につながるともいわれています。(朝はローズマリーとレモンがいいみたいです)いい香りに包まれると、筋力も柔軟に発揮されることがあります。

一度試してみてください！

リハビリテーション科 主任  
作業療法士 小松 顕

